

平田出張所便り

国土交通省出雲河川事務所

アダプトプログラムをご存知ですか??

第42号(2月22日版)

斐伊川に架かる国道9号の神立橋付近の河川敷に「神立河川公園」があります。この公園は地域のボランティアグループの方々の協力を得て国土交通省が直接維持管理を行っている数少ない公園の一つです。具体的には地元の大津自治協会（切川幸一会長）との間で、公園内の芝の管理や除草、清掃などの美化活動をボランティアで行って頂く協定を取り交わして、日常の維持管理をお願いしています。

このように河川や道路の一部を設定してボランティアで定期的に美化活動等を行う制度としては色々な名称のものがありますが、出雲河川事務所管内の河川における取り組みについては「**アダプトプログラム**」として行っています。

アダプト（ADOPT）とは「養子縁組する」という意味で、原型はアメリカで生まれたものです。アダプトプログラムは、地域住民や企業等が道路や河川など一定の公共の場所の里親となり、定期的に清掃・美化活動を行い、行政がこれを支援する仕組みです。



ベースとなる公園の基盤整備（造成）や出水時の補修等は国交省が、芝張りや除草、清掃等の日常の維持管理はボランティアの方々が、それぞれ分擔して行っています。





芝生広場では、近隣の様々なグループの方々、サッカーやラグビー、グランドゴルフなどのスポーツを楽しんでいます。



公園に隣接した水辺は格好の遊び場で、夏場には近隣はもとより、遠く市外からも子供さん達が水遊びに来られます。



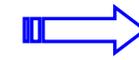
利用者の皆さん方からの要望を受け、利用者の増加で手狭となった駐車スペースを拡げました。



<出水時（H23. 5. 12）の様子>

大雨で斐伊川が増水すると公園は冠水し水浸しになります。

実務を担当して頂いている大津芝生の会事務局長の藤原靖司さんからコメントを頂きました。



河川敷の保全対策として浸食防止措置を行いました。



神立公園は、整備して頂いて以来、緑あふれる中で、小学校や幼稚園、保育園の子供達が笑顔で遊び、グランドゴルフの方々も毎日楽しんでおられます。子供から大人までスポーツをしたり遊んだり、雑草が生い茂っていた頃と比べると格段に利用者が増え、みんなの公園になっています。今後もこの芝生広場を地域一丸となって維持するつもりです。



～ 担当者からのひとこと ～
維持管理に充てる予算には限りがあり、色々な要望に十分に対応することは中々困難な状況ですが、ボランティアの方々の協力を頂きながら少しずつでも改善を図って、より多くの方々に親しまれる快適な河川公園づくりに努めます。